

# 非正規職シングル女性の課題・ニーズ別支援モデルプログラムの開発事業 【公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会】

## 事業を行った背景

以下の背景から、支援策の検討を要すると考えた。

- ①40歳前後の働くシングル女性の4割は非正規雇用で、その数は年々増加しているが、女性の非正規労働は家計補助的で、自ら非正規労働を選んでいると解され、その実態や支援策の必要性は、知られてこなかった。
- ②壮年期の非正規職で働くシングル女性の半数は貧困状態にあるとの調査研究もあり、貧困リスクが高い。
- ③2015年度「非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査」の結果では、7割が年収250万円未満、3割が年収150万円未満。7割以上は週30時間以上働いているが、8割が低収入を悩んでいる。

## 目的・目標

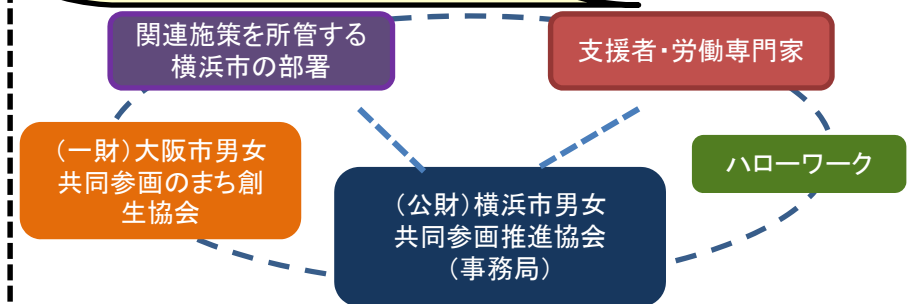
目的: 非正規職シングル女性の課題解決に資するプログラムを開発・試行実施し、当事者の多様なニーズに即した支援を男女共同参画センターという場でどのように展開できるか、有効性を検証する。

	目標	結果
1	男女共同参画センターの特性をいかしたプログラムの開発と試行実施	検討会(4回)と意見交換会を経てプログラムを開発し試行実施
2	充足率: 定員(20人)の8割以上	充足率: 120%(参加者数24人)
3	プログラム受講前後で受講者の「再就職・転職に関する自己効力感」が有意に向上	自己効力感尺度が有意に向上。受講者の就労への自信が高まった

## 事業の特徴

- ①顕在化していなかった「非正規職で働く壮年期シングル女性」の課題に着目したプログラム。
- ②有識者を招請した検討会と当事者との意見交換会をふまえ、プログラムを開発。
- ③2015年度「非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査」の結果を元にプログラム案を作成し、検討会等に提案。
- ④プログラムの横展開をめざし、検討のプロセス、プログラムの内容、成果と課題を報告書にまとめ、全国の男女共同参画センター等と共有。

## 連携団体



## 事業の効果

- ①講義とグループワーク、等身大のロールモデルの体験談を通じて、受講生から今後のキャリア形成への前向きな気持ちを引き出した。
- ②プログラム受講前後の「再就職・転職に関する自己効力感」の得点比較において、特に受講者の「将来展望、目標設定」「職業選択のための行動」への自信が高まった。
- ③TVや新聞などのメディア取材と報道を通じて、壮年期の非正規職シングル女性が置かれている状況と抱えている課題について発信。社会構造の可視化に引き続き、取り組んだ。

## 今後の課題

- ①プログラムの集客方法  
当事者へのアウトリーチ  
(生活圏内で情報入手しやすい広報ルートの確保)。
- ②生活困窮度の高い対象者への支援のあり方の検討  
生活困窮者自立支援事業を行うNPOなど、連携先や社会資源を模索し、重層的な支援のネットワークを構築する。
- ③当事者同士の交流支援  
当事者同士の交流ニーズが高いことが分かったため、受講者がつながりをもてる「しかけ」を作る。

## 事業の概要

### 検討会

【第1回】7月19日(火) 13:00～15:00

#### ◆議題

- ・プログラムの対象層の設定について
- ・プログラムの構成要素について
- ・打ち出し方や広報について

【第2回】9月6日(火) 13:30～15:30

#### ◆議題

- ・事務局で作成したプログラム案について

#### ◆有識者講義

- ・「非正規シングル女性支援の視点」  
平田未緒氏((株)働きかた研究所 代表取締役)
- ・「プログラム対象層へのアウトリーチ～生活困窮者支援の現場からのヒント」  
鈴木晶子氏((一社)インクルージョンネットかながわ 代表理事)

【第3回】10月3日(月) 15:00～17:00

#### ◆議題

- ・意見交換会を踏まえたプログラム案について
- ・チラシ、広報について

#### ◆有識者講義

- ・「同一価値労働同一賃金の原則と正賃金について」  
大槻奈巳氏((学)聖心女子大学 教授 キャリアセンター長)

【第4回】1月18日(水) 15:00～17:00

#### ◆報告

- ・プログラム実施結果及び概要の報告
- ・集客状況と受講者層について
- ・プログラムの満足度と自己効力感尺度の結果について

#### ◆意見交換

- ・プログラム実施結果について
- ・今後の課題について

### 意見交換会

9月21日(水) 19:00～21:00

#### ◆議題

- ・プログラム内容について
- ・プログラム対象層・開催頻度について
- ・広報について
- ・その他、健康課題など



### 実施プログラム「仕事とくらしのセーフティ講座 ～シングル＆アラフォーのあなたへ」

【第1回】11月12日(土) 13:30～16:30

#### 「働きつなぐために～私の強みを見つけて育てよう」

- ・時代の変化、労働市場の変化をキャッチして、これからのわたしの働き方を考える

- ・企業の視点を知って、求められる人材像を知る
- ・「私の強み」って？ 強みを見つけ、育て方を考えるワーク

講師：錦戸かおり氏(がんばれ工房主宰、キャリア・カウンセラー)

#### 働くアラフォー女性に聞く「サバイバル術&体験談」第1弾

- ・テーマ「正社員に転換するまでとこれから」



【第2回】11月26日(土) 13:30～16:30

#### 「職場の人間関係トラブルを切り抜けるには

～知恵を出し合ってシェアしよう」

- ・最近多い「人間関係トラブル、暴言についての相談の背景を知る
- ・自分も相手も尊重する肯定的な話し方、聴き方とは？
- ・職場の悩み(あるある事例)について、グループで対策を立ててシェアしよう

講師：鈴木ちあき氏、ナガノハル氏(「働く女性のホットライン」相談員)

#### 使える？ どう使う？

#### 「働く人の権利を守る法、社会保険、福祉制度のあれこれ」

講師：伊藤みどり氏(「働く女性の全国センター」副代表)



【第3回】12月10日(土) 13:30～16:30

#### 「ライフ・マネープランと住まい方を考える

～ぼやとした不安を整理しよう」

- ・「お金の不安」に見える化する
- ・どう備える？ 親の介護、おひとりさまの老後
- ・「ひとりで住む？ 誰かと住む？」私にフィットした住まい方を考える

講師：金子祐子氏(オフィスBLISS代表、ファイナンシャル・プランナー)

#### 働くアラフォー女性に聞く「サバイバル術&体験談」第2弾

- ・テーマ「資格試験と就職活動」

